

# PaKの から片反 Vol. 5

千葉県立多古高等学校



地域の方にご注文いただいたハンジーを大事に育てています。



11月2日開放講座 小雨模様でしたが、秋野菜の収穫をしました。

「コミュニティ・スクール」（学校運営協議会制度）は、保護者や地域の方々などで構成される「学校運営協議会」を通じて、よりよい教育を目指すための、地域に支えられる学校づくりの仕組みです。



## マレーシアの友に 我らの夢を贈る

昨年6月、修学旅行で来日した「SMK SERI HATAMASU」校というマレーシアの国立中高一貫校の生徒と多古高生産流通科3年生が交流しました。そのときの3年生は卒業してしまいましたが、後輩の現3年生が、実習で栽培した多古米60キロとサツマイモ30キロを、成田空港からセリ・ハタマス校に送りました。



返事が返ってきた！！

セリ・ハタマス校からは、なんと、送られた材料で、サツマイモご飯、海苔巻きなどの和食を調理している写真を送っていただきました。

ありがとう！！ Terima Kasih!!

## 第3回学校運営協議会が開催されました

平成28年10月28日(金)に第3回学校運営協議会が開催されました。学校からの報告後、分科会に分かれての協議が行われました。当日は睦沢町の教育委員会、小学校PTAの方々が傍聴に来られ、情報交換会も開かれました。

### 第3回学校運営協議会 各報告から

**教務部より** 基礎学力向上に取り組んでいる。10月19日の県指導課訪問では、授業参観の後、落ち着いた授業態度であるとの評価をいただいた。中学生対象学校説明会は夏休み中に部活動見学と参加を中心にしたもの、10月に授業公開を中心にしたものを開催した。11月22日から25日に授業練磨の公開日を予定している。12月には生徒・保護者に学校評価アンケートを実施し、結果は次回の協議会にお示ししたい。

**生徒指導部より** 毎朝の挨拶運動のおかげで気持ちのよい登校風景が見られる。2年生1名が英検2級に合格、生産流通科3年生2名が農業クラブ全国大会に出場し、優秀な成績を収めている。地域の方々には「いつも多古高校生を見ているよ」という温かい目で接し、声かけをしてほしい。コミュニティ・スクールの長所を生かした生徒指導を推進したい。

**進路指導部より** 3年生は現在までに進学・就職をあわせ97名が進路決定をしている。就職については65社から内定をいただいている。未決定者28名内訳は企業就職希望10名、公務員希望4名、進学希望14名である。今後も生徒の希望が叶うよう取り組んでいく。

### 質疑応答、分科会意見より

・大学進学者を増やして欲しい。・挨拶運動は一日平均7.3人が参加してくださっている。生徒たちの表情からあいさつが生徒たちの心に届いていることが窺える。・「多古かわら版」「広報たこ」と共に各家庭へ発送予定。・吹奏楽部は今年度10名で活動を開始、旭農業高校との合同バンド活動や多古中学校との交流を行っている。楽器不足を解消するために民間基金へ応募したが落選。

協議会に参加した千葉県教育委員会 生涯学習課副主幹の先生からは、多古高校の取り組みは全国の学校の手本でもあり、地域とともに魅力ある学校作りを推進して欲しいという言葉がありました。

次回、第4回は1月19日(木)開会予定です。